

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 1日

事業所名:重症児デイサービスダッシュ

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2			配置基準以上のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	4	1		配置基準に則った運営をしています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2			活動スペースはバリアフリー化はできていると思います。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	5	1		モニタリングの際にできる限り職員が参加できるように体制を整えています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3	1		毎年アンケートにご協力いただき、改善に取り組んでいます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	1		ホームページ上に公表している知らなかった職員がおり、制度のことなどを勉強する機会を設けて行きます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	3	現在は行っていませんが第三者評価の機会を検討しています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	5	1		職員が不安なく職務できるように研修体制を拡充していくことを検討していく。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	2			児童発達管理責任者を中心に、専門職、指導員、保護者の方と面談を行い作成することを心がけています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1		医療的ケアが必要な利用者さんが多いため、一般的なアセスメントツールは使えません。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	5			保育士、指導員中心に取り組んでもらっています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		月毎の製作、歌などを行っている。	今後も飽きが来ないように充実していけるようにします。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	5	1		季節の移ろいを楽しめるように、その機会を設けています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	3			個々の特性や状態に配慮し計画を作っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1			朝礼時にいない職員には個別に申し送りをしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	1		時間が十分に取れない時もありますが、気づきの共有は意識して取り組んでいます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	3			連絡ノートに細かく処置内容などを記載しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2			児童発達管理責任者を中心に、半年に1回程度の見直しを行っています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	5			個々人の状態に合わせて対応しています。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3			できる限り参加していますが、全利用者に対しては行えていません。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	2			
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	1		他事業所との連携は少ないですが、相談支援員さんや病院等との連携がとれているお子さんもいます。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5			必要に応じ、情報提供を行うことは可能な状態を整えています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		7	1		今年度は外部研修の機会が少なく、内部研修等で補いました。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	5	コロナ禍のため難しい。	今後の状況を見て対応を考えていきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	3		機会があれば、参加していきます。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	3			職種によって状況把握が難しいが、より共有がしやすい体制を整えて行く必要があると考えています。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	6			保護者の方が一番状態を把握している場合が多いため、同じように対応できるように職員のスキルアップが必要と感じています。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	3		コロナ禍、また保護者の方からのご要望はありませんでしたが、今後あった際にはご支援方法を検討していきます。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	2			小さなトラブルも含めて理事長や管理者に報告し、迅速に対応できるように心がけています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	3		フェイスブックにアップしています。
	35 個人情報に十分注意しているか	8				
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		4	4	コロナ禍のため難しい 実施は難しい	コロナ禍の中に無理に行う必要はないと判断しました。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	5	1		より使いやすいようにマニュアルを整備していくことを検討しています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2			年2回行っていますが、入社したての職員に伝えきれていない部分がありました。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	3		アンケート実施後に研修を予定しており、11月中に行いました。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	1		同上
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	2		朝礼やミーティング時に振り返り、ヒヤリハット事例を共有し、記録も残しています。